

真駒内駅前地区のまちづくり

第1回 真駒内駅前地区 まちづくり地域協議会

平成31年2月4日（月）
札幌市まちづくり政策局
都市計画部

地域協議会の目的等

地域協議会の目的

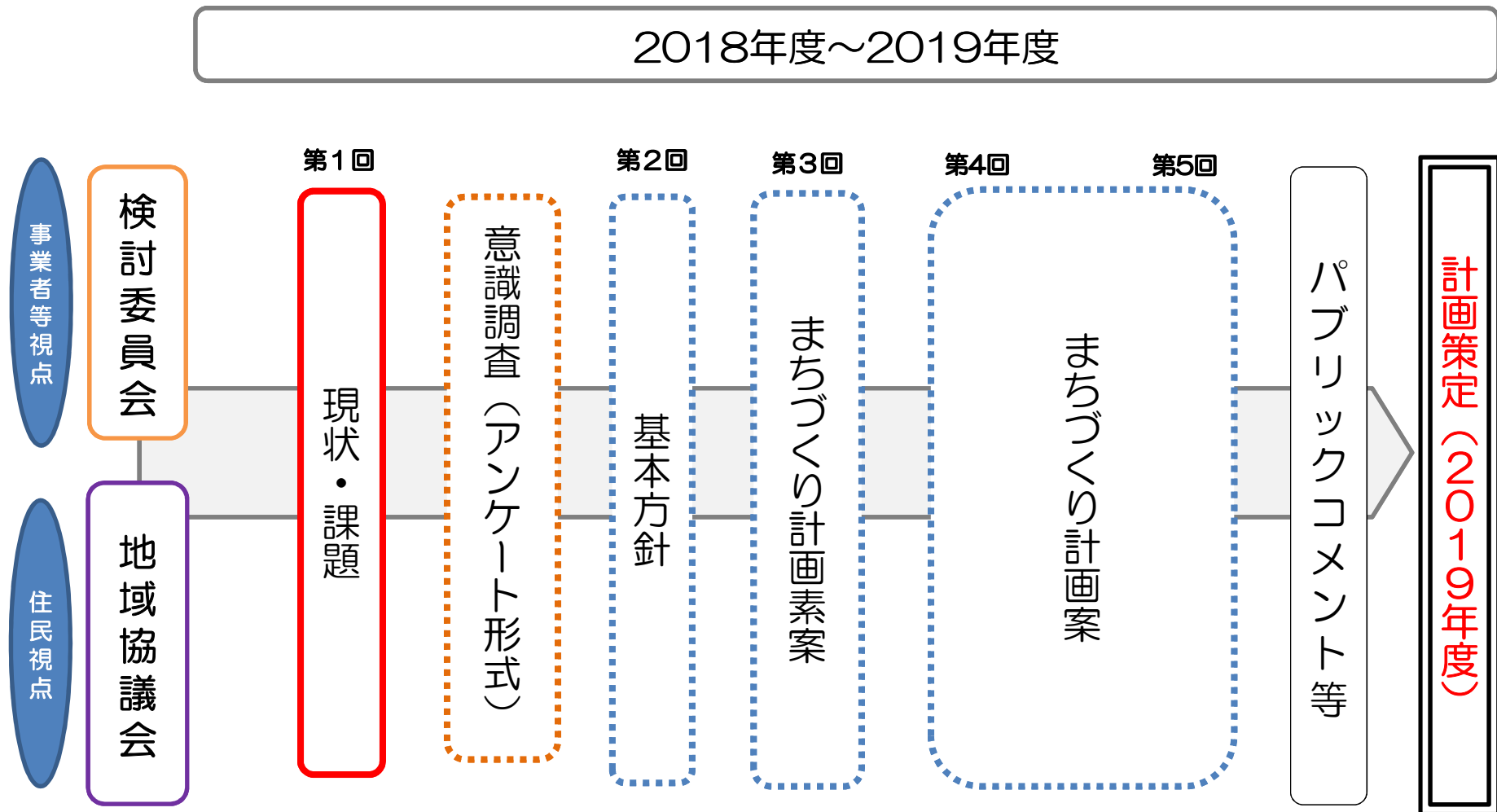
「（仮称）真駒内駅前地区まちづくり計画」の策定に向け、真駒内駅前地区のまちづくりについて、住民等の視点で意見交換を行うもの。



- 真駒内地域全体における、まちの将来像
- 先導するための、真駒内駅前地区における土地利用再編
- 今後のまちづくり活動の活性化

地域協議会の進め方

4

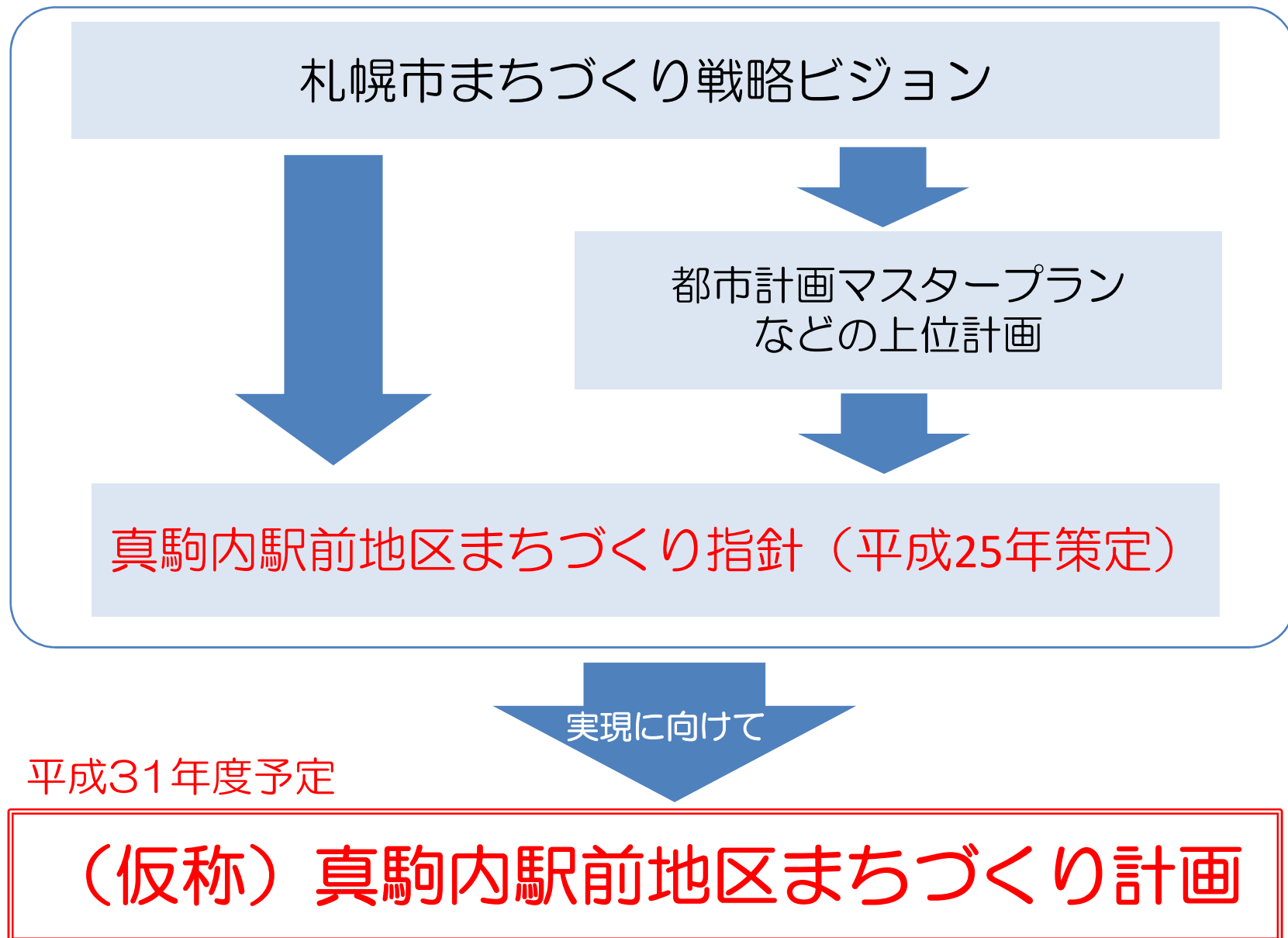


※議論の進捗に応じて、適宜見直しながら進めていく。

まちづくり計画の位置付け

（仮称）真駒内駅前地区まちづくり計画の位置付け

6



真駒内駅前地区まちづくり指針（平成25年策定）

7

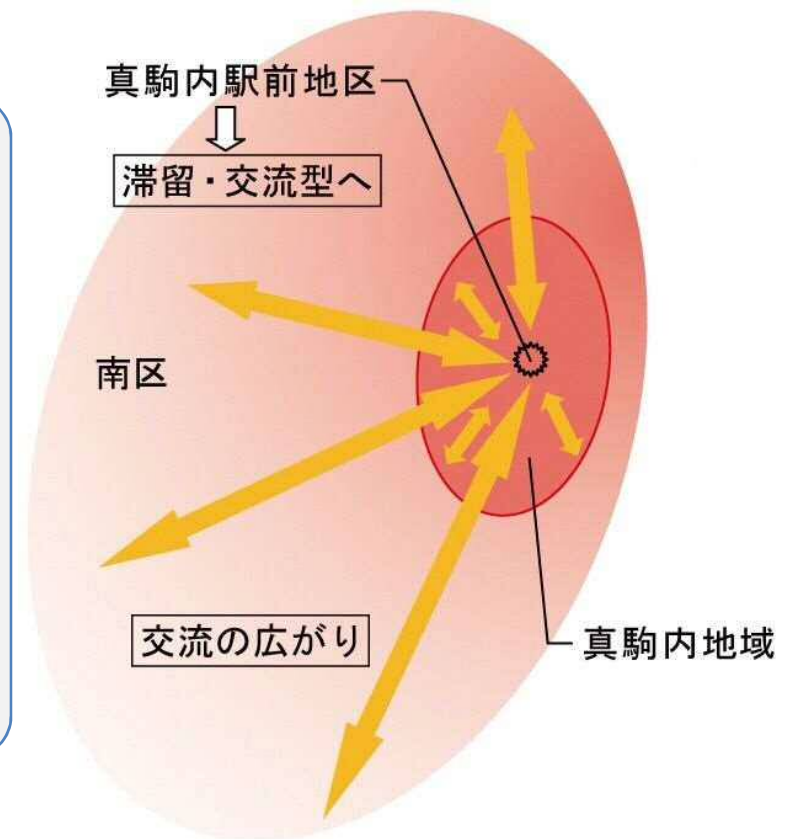
基本方針

真駒内地域はもとより南区全体の拠点として、駅前地区の再生に向けた取組みを展開する。

- 通過型から人が集まる滞留・交流型の駅前地区へ
- 駅前地区の活動と交流の広がりで南区全体の魅力向上へ

基本目標

- 駅の拠点性を活かしたにぎわい・交流の創出
- 安全で安心な暮らしを支える機能の確保
- 多様なコミュニティ活動が展開する場の形成
- みどりと歴史を感じ、環境にもやさしい街並みづくり



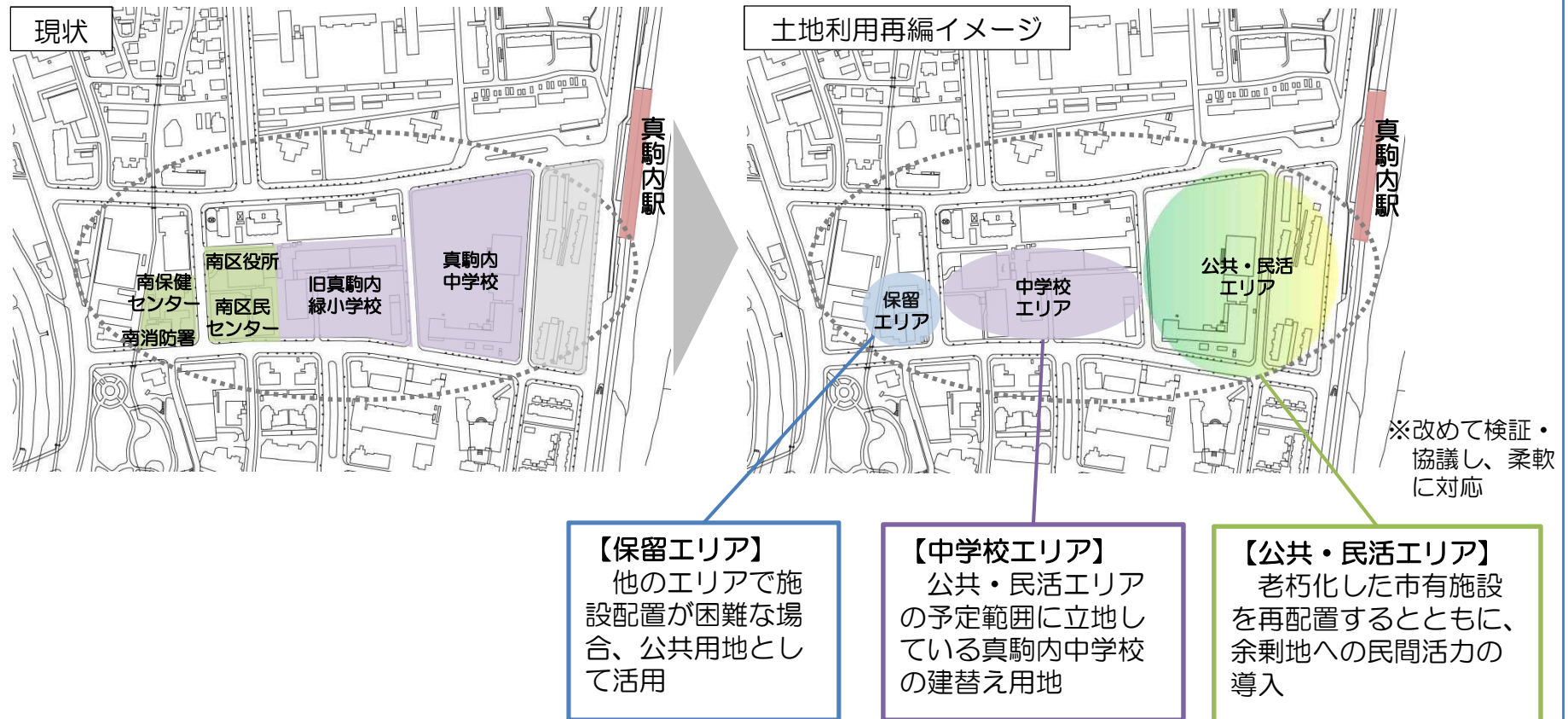
真駒内駅前地区まちづくり指針（平成25年策定）

8

将来的な取組の方向 ～駅前地区の土地利用の再編～

＜取組の考え方＞

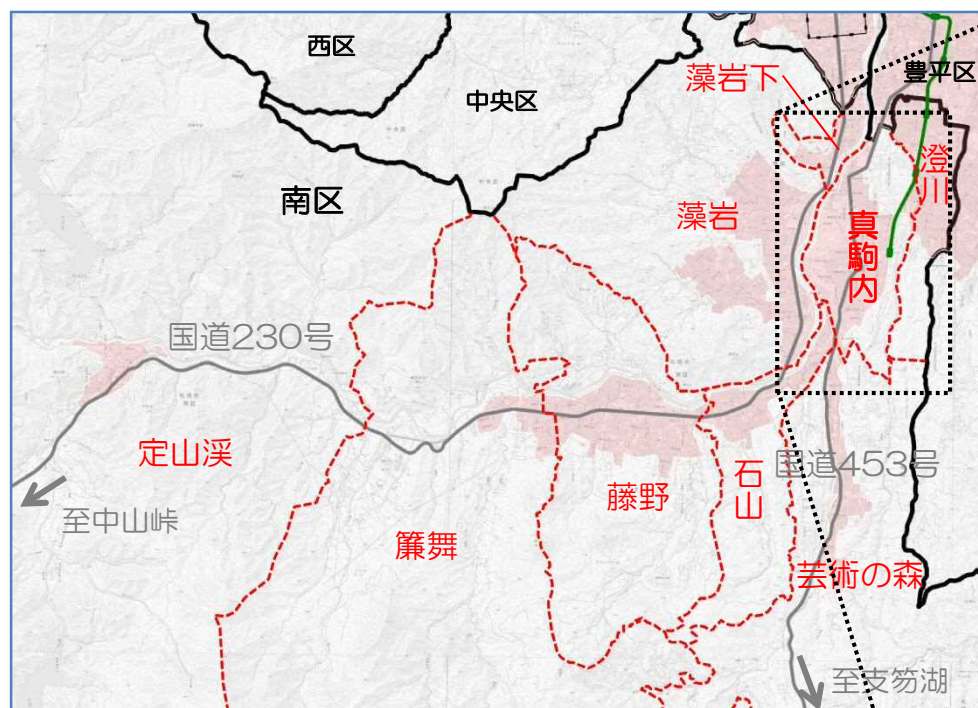
- 多くの人が利用しやすいよう、行政・公共サービス機能を地下鉄駅に近づけて配置
- 生活利便機能や滞留・交流空間等の充実のため、民間活力の導入可能性を検討
- 新たな機能配置に対応し、交通結節点機能の向上を検討



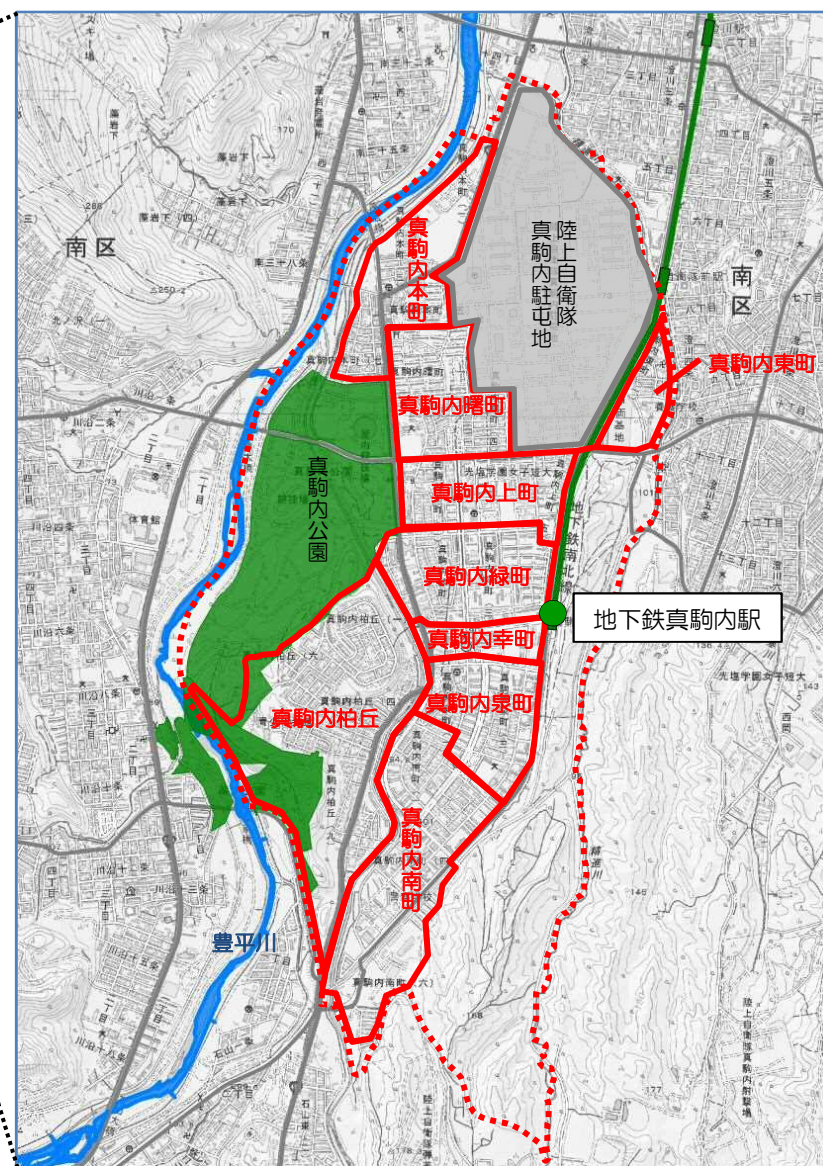
南区及び真駒内地域の 現状と課題

真駒内地域の位置

10

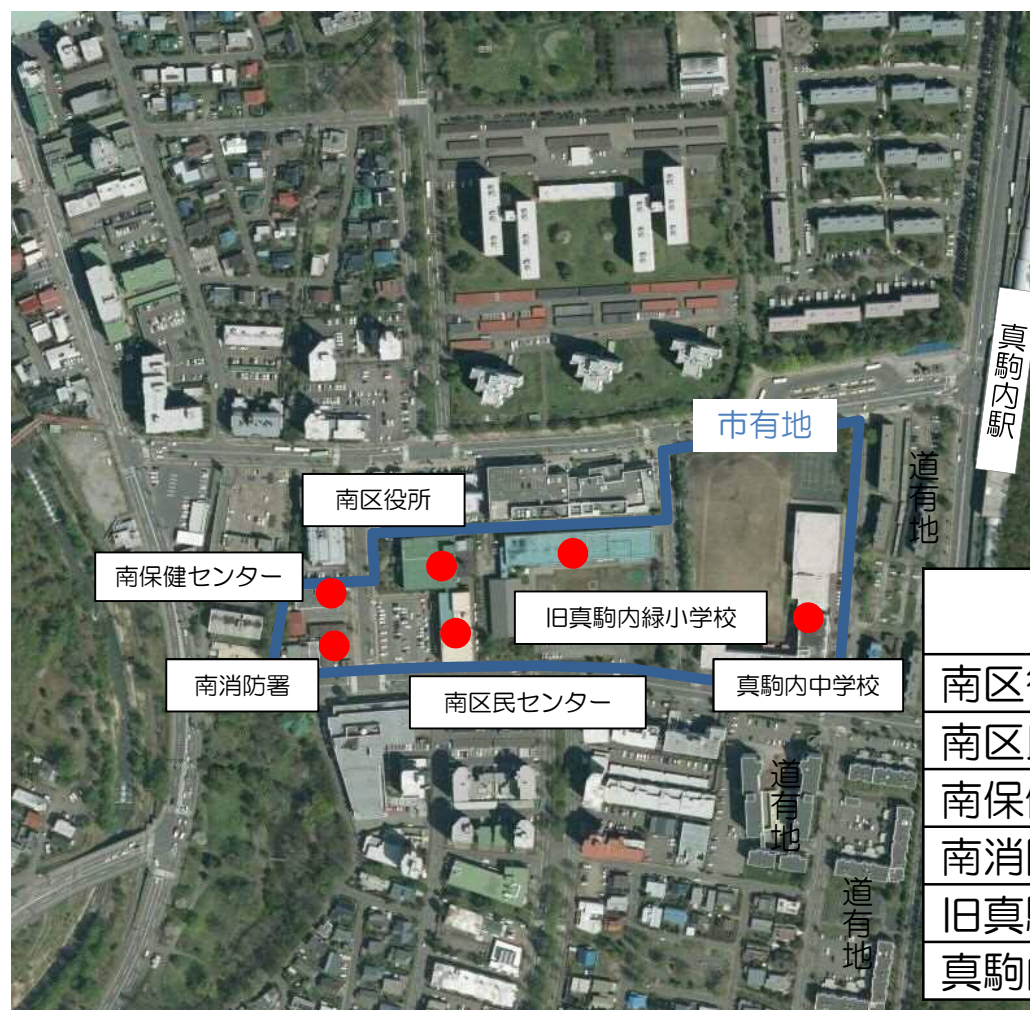


- 南区は国道沿いに市街地を形成
- 真駒内地域は9つの地区で構成



真駒内駅前地区の現況

11



地下鉄真駒内駅



施設名	建築年	築年数
南区役所	S47(1972)	46
南区民センター	S54(1979)	39
南保健センター	S43(1968)	50
南消防署	S39(1964)	54
旧真駒内緑小学校	S46(1971)	47
真駒内中学校	S42(1967)	51

○ 真駒内駅前には市有施設が集積し、老朽化が進行

南区と真駒内地域の歴史

12

年代	できごと
明治 9年 (1876年)	エドウィン・ダンが真駒内に放牛場（後の真駒内種畜場）を開く
大正 7年 (1918年)	白石から定山溪に定山溪鉄道開通（1969年廃止）
昭和21年 (1946年)	真駒内種畜場が米軍に接收され、キャンプ・クロフォードの建設が始まる
昭和34年 (1959年)	キャンプ・クロフォードの返還終了、真駒内団地の造成開始(北海道施行 (昭和41年 真駒内団地区画整理事業完了)
昭和46年 (1971年)	地下鉄南北線開通（北24条～真駒内）
昭和47年 (1972年)	<u>札幌冬季オリンピックの開催</u> <u>政令指定都市移行に伴い南区誕生</u>
昭和50年 (1975年)	真駒内公園開園
平成24年 (2012年)	真駒内地域の4小学校を統合し、真駒内公園小学校と真駒内桜山小学校が設置
平成25年 (2013年)	「真駒内駅前地区まちづくり指針」の策定
平成27年 (2015年)	「まこまる」として旧真駒内緑小学校の跡活用開始

1970年代の様子

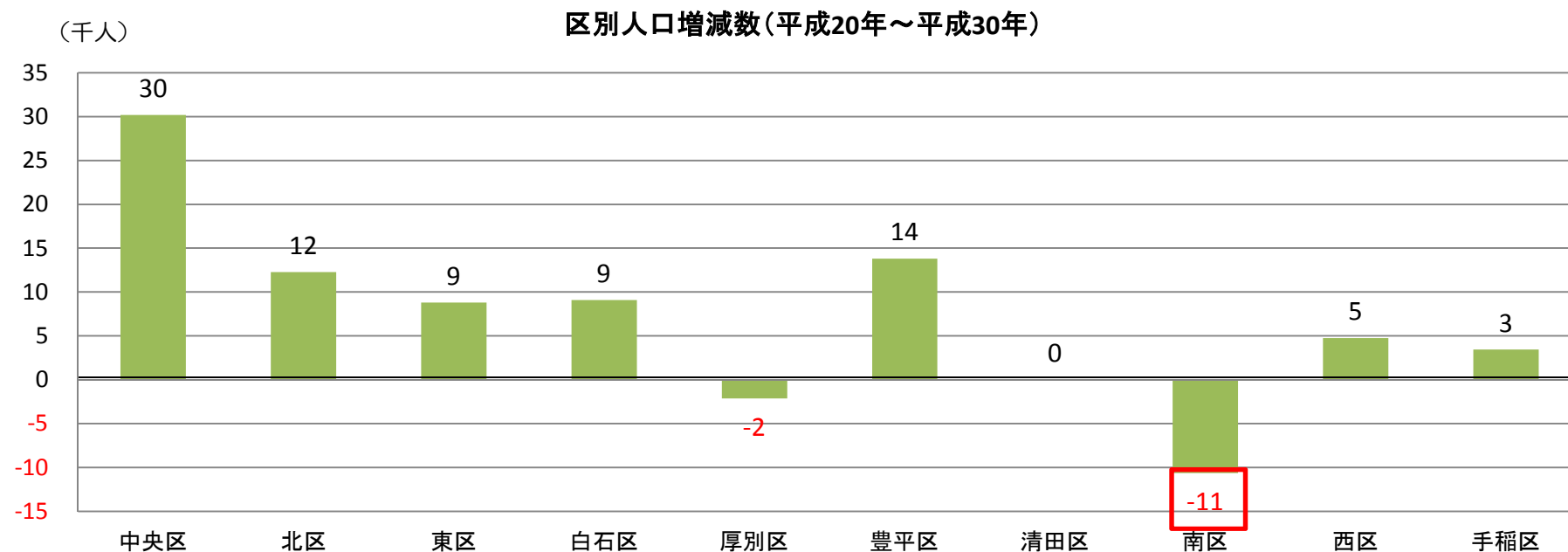
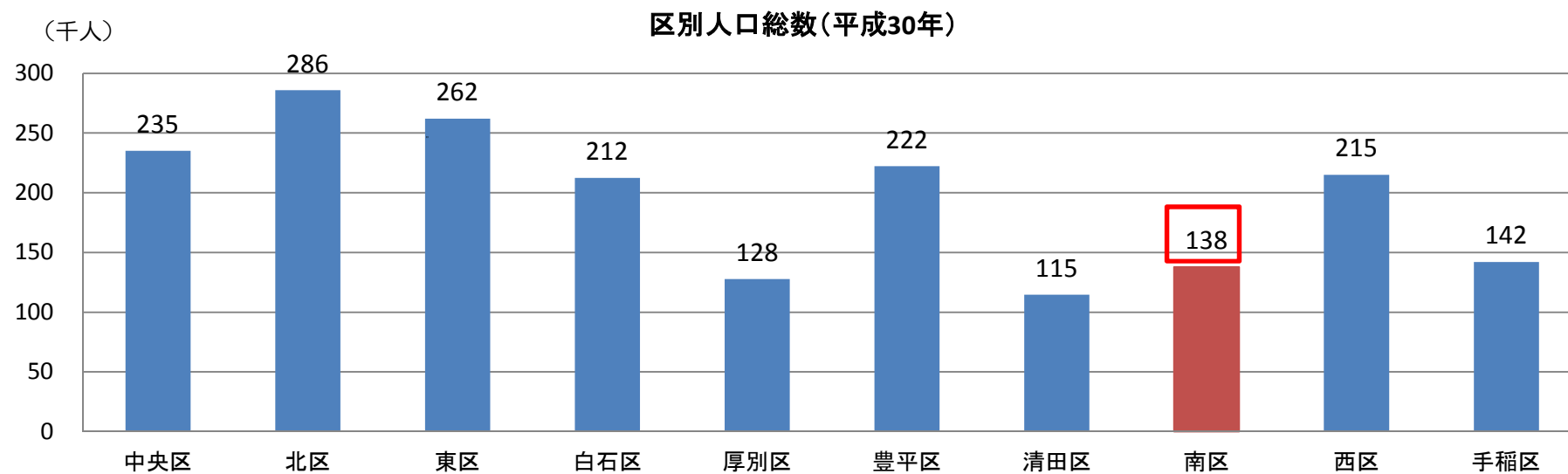
13



<札幌市公文書館所蔵>

南区の人口動向（１）

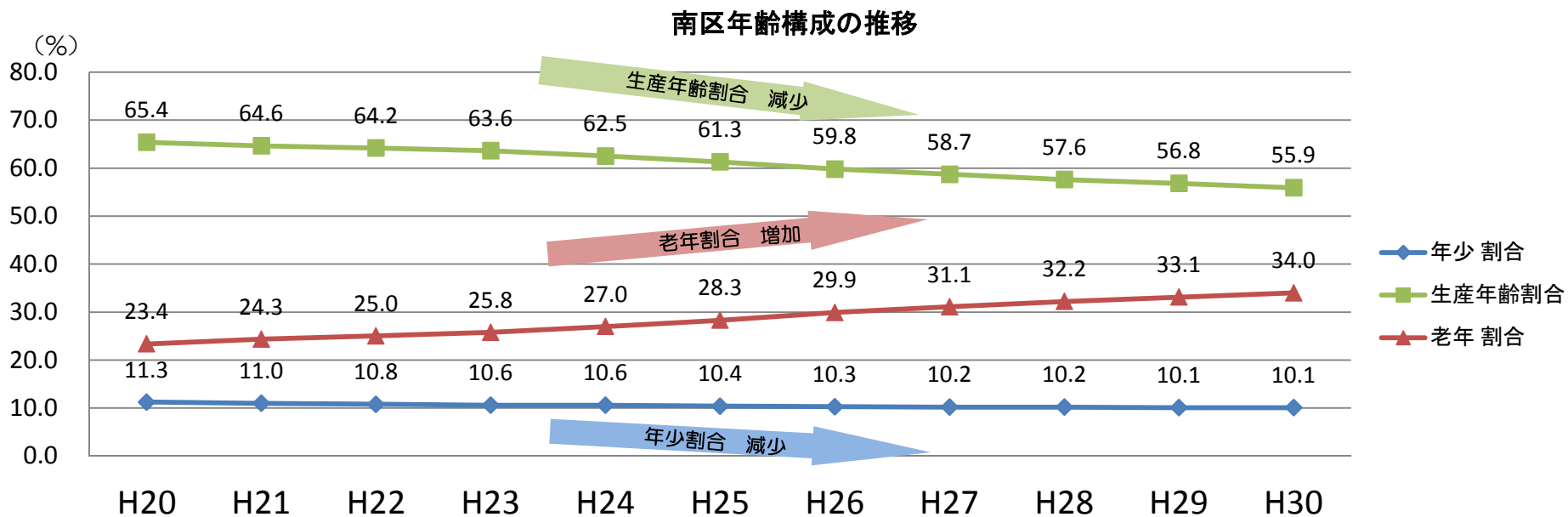
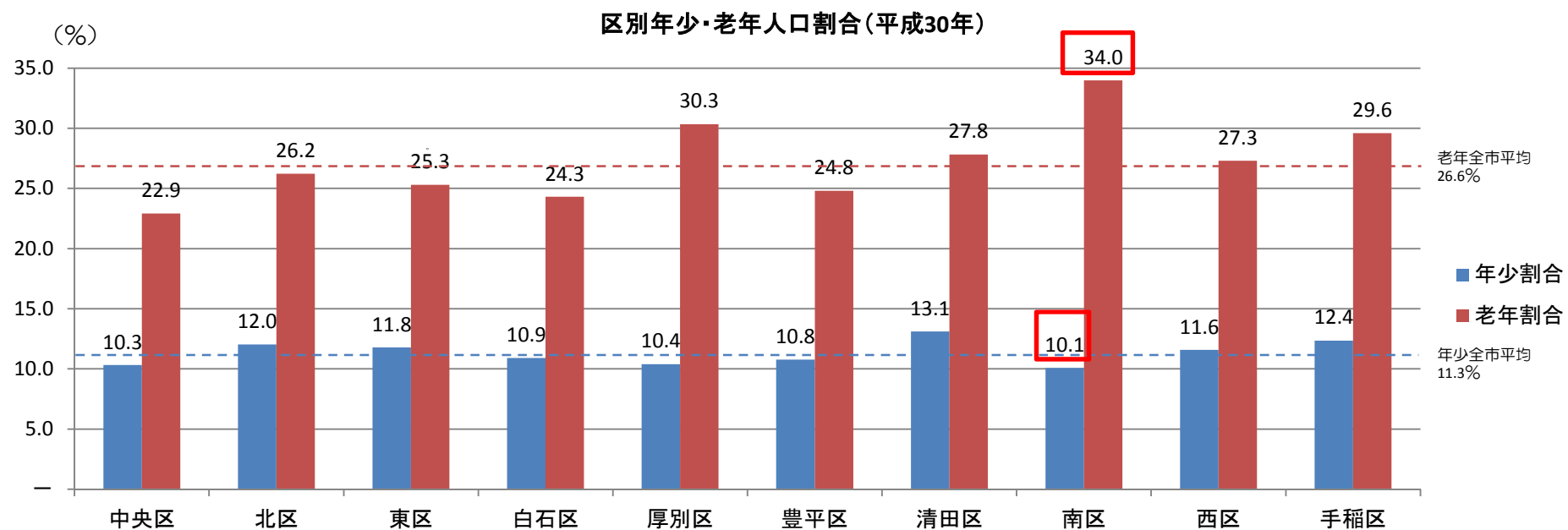
14



<資料：住民基本台帳>

南区の人口動向（２）

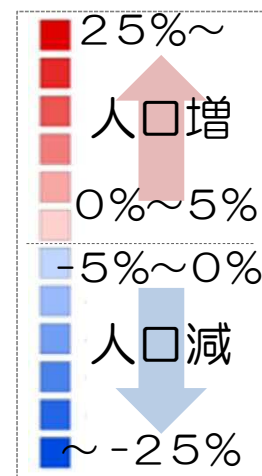
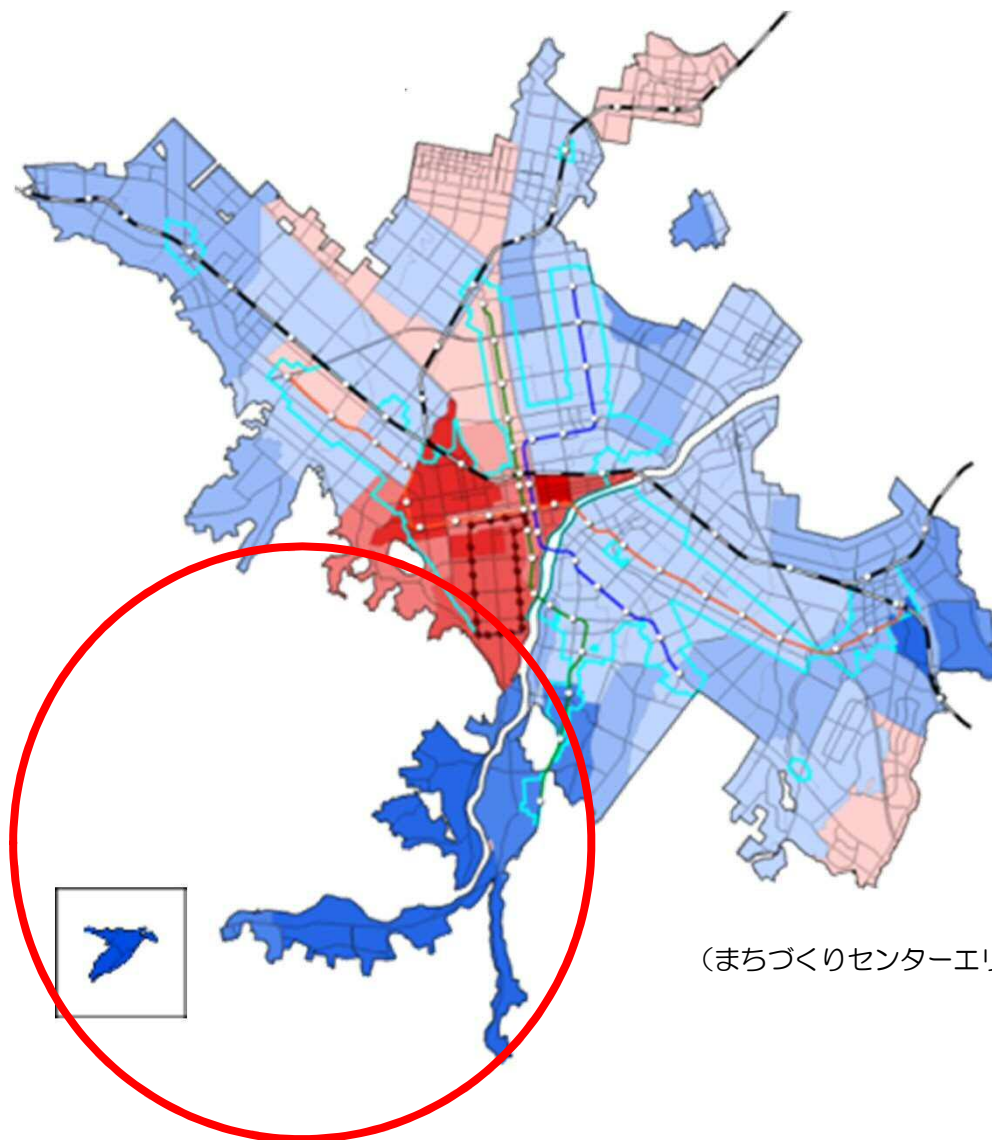
15



将来の人口予測

16

将来人口総数増減率（H22～42）



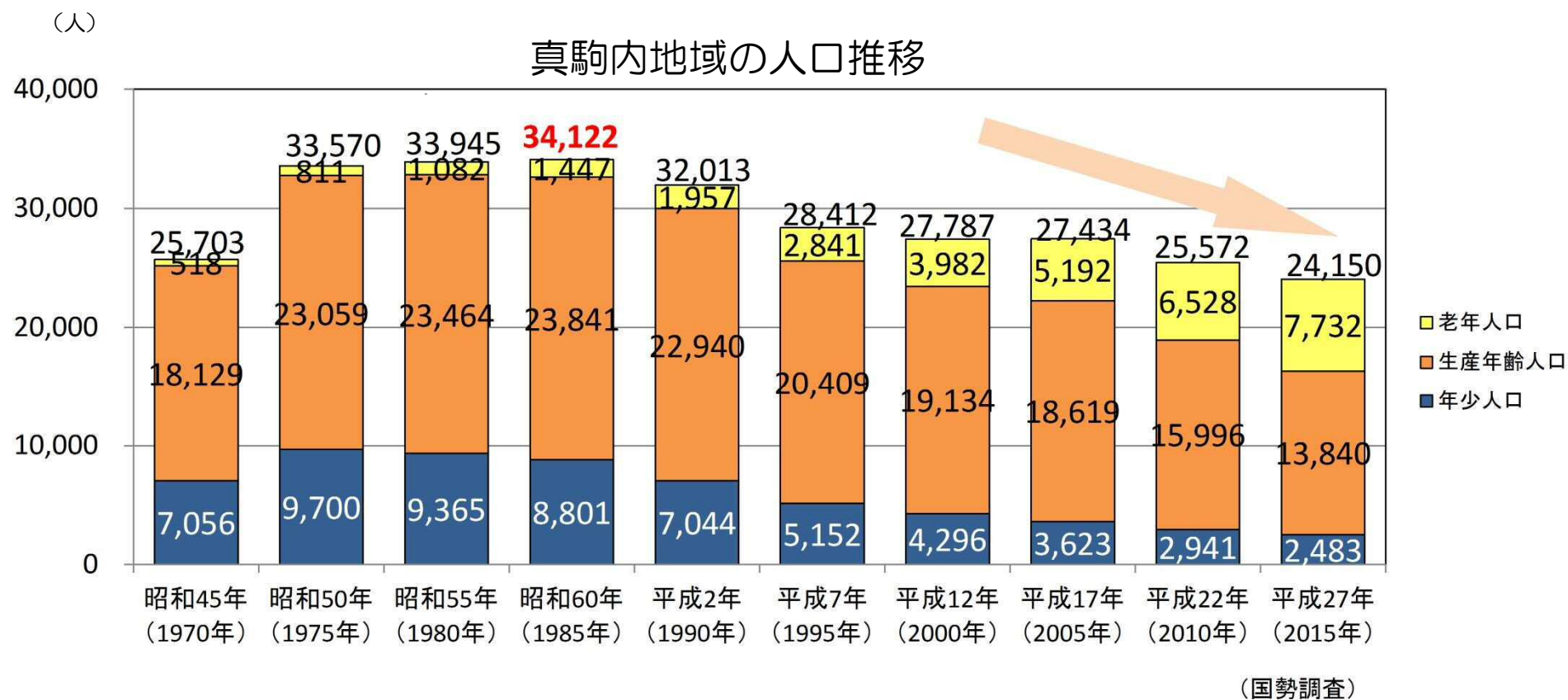
○ 将来的にも、南区
は大きな人口減少が
予測

（まちづくりセンターエリア別）

<資料：札幌市立地適正化計画>

真駒内地域の人口動向

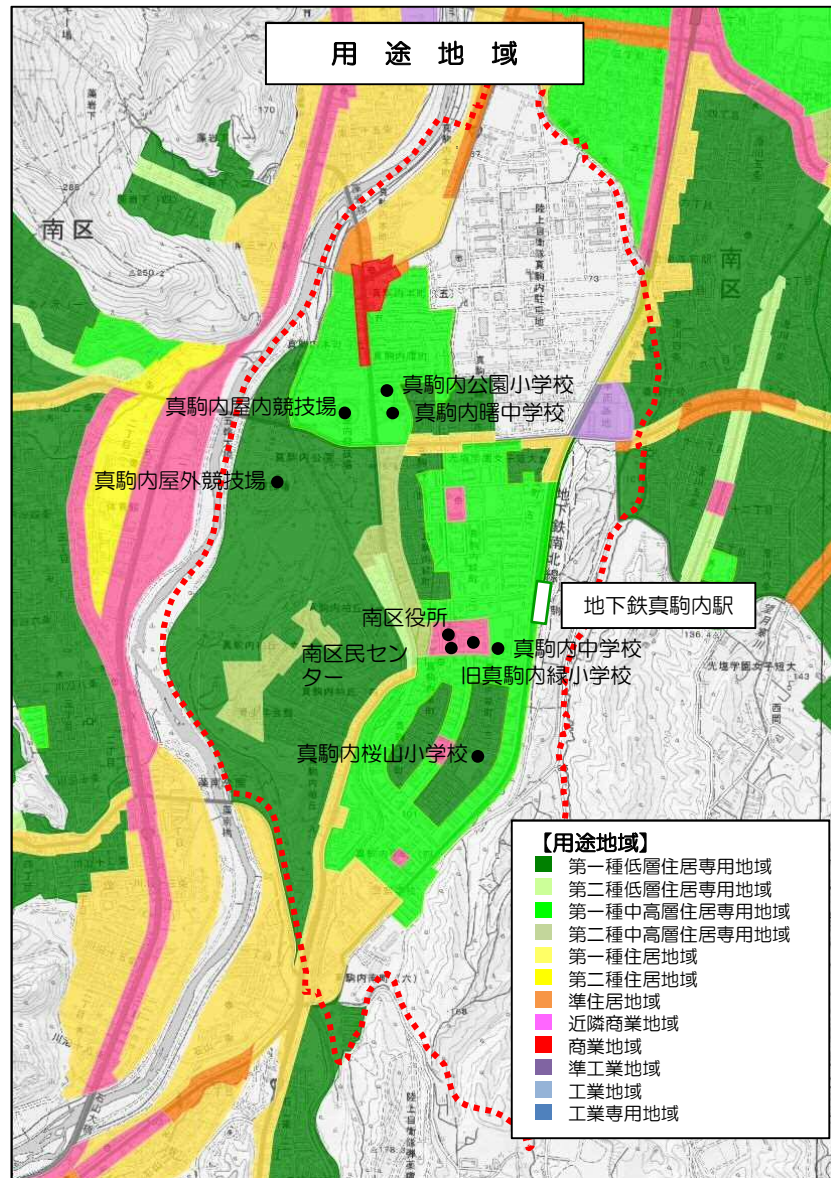
17



○ 真駒内地域も南区の他の地域と同様に減少傾向

真駒内地域の土地利用・建物用途

18



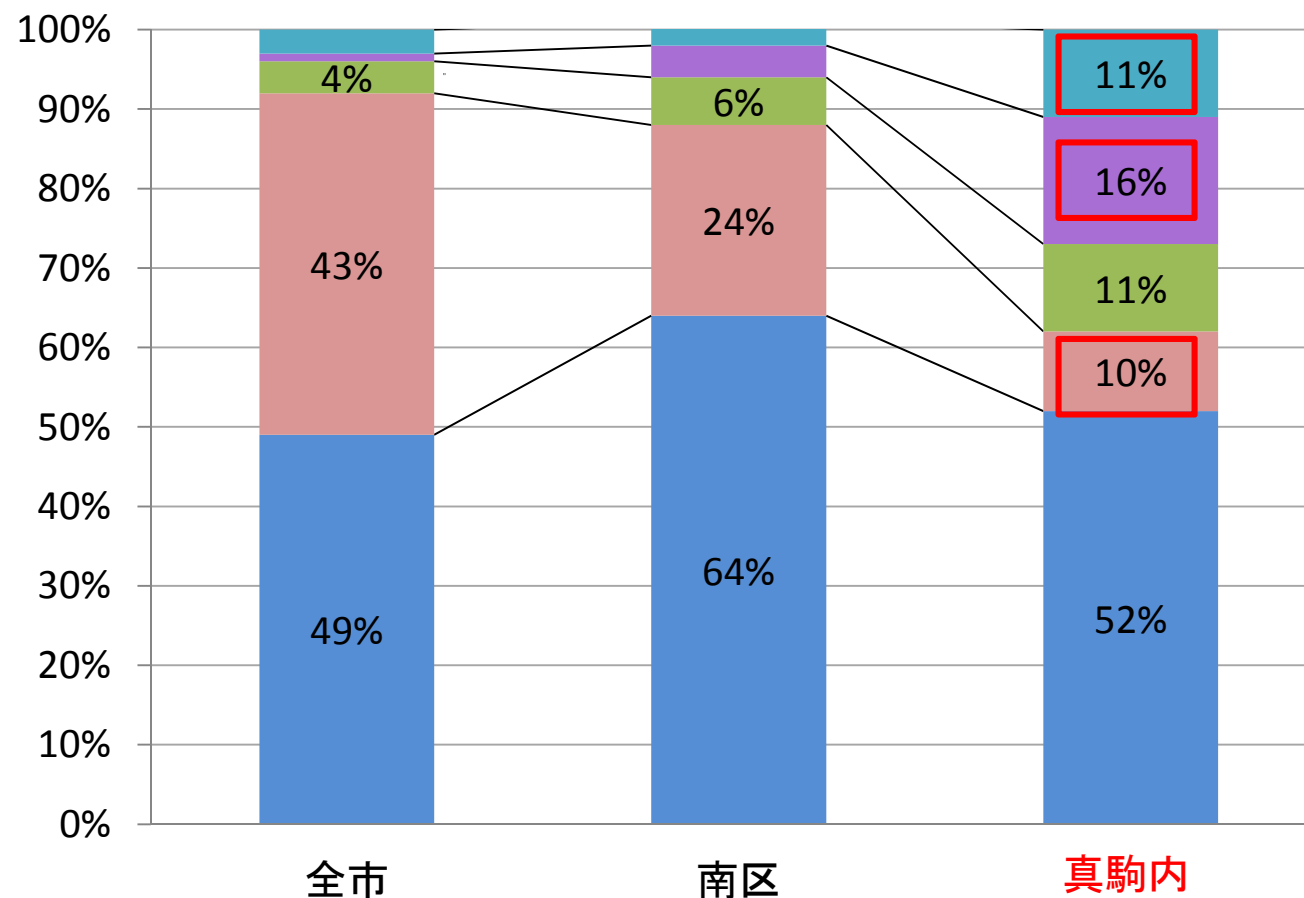
○ 住居系が多く

○ 商業系は分散

真駒内地域の住宅の状況

19

住宅所有状況別の割合



- 市営・道営住宅等
- UR団地等
- 社宅等
- 民営の借家
- 持ち家

○ 「市営・道営住宅等」、「UR団地等」の割合が高く、「民営の借家」割合が低い

交通の現況（１）

20



交通の現況（２）

21

南北線の駅別乗車人員（人/日）

順位	駅	乗車人員
1	さっぽろ	55,825
2	大通	41,118
3	麻生	20,930
4	すすきの	17,264
5	北24条	14,381
6	真駒内	13,922
7	澄川	10,078
8	中島公園	9,772
9	平岸	8,310
10	南平岸	7,899
11	北18条	7,674
12	北34条	7,337
13	中の島	5,916
14	幌平橋	5,097
15	北12条	4,841
16	自衛隊前	3,385

始発駅の乗車人員の比較（人/日）

路線	駅	乗車人員
南北線	麻生	20,930
	真駒内	13,922
東西線	宮の沢	14,222
	新さっぽろ	20,336
東豊線	栄町	8,561
	福住	17,120

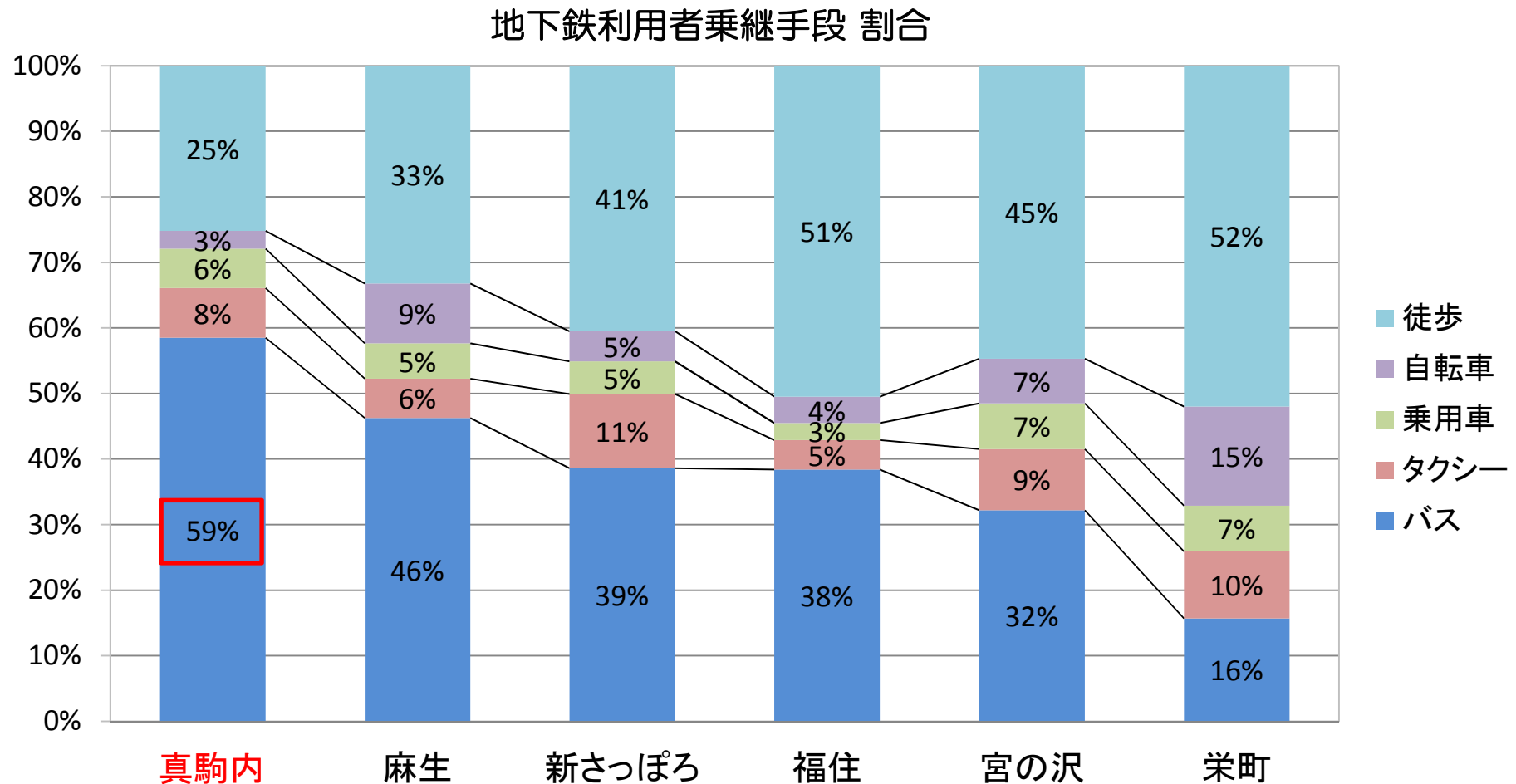
〔参考〕 真駒内駅と同規模の駅（人/日）

路線	駅	乗車人員
南北線	北24条	14,381
	真駒内	13,922
東西線	宮の沢	14,222
	琴似	13,991
	白石	13,406
	大谷地	13,878

＜資料：2017札幌の都市交通データブック＞

交通の現況（3）

22



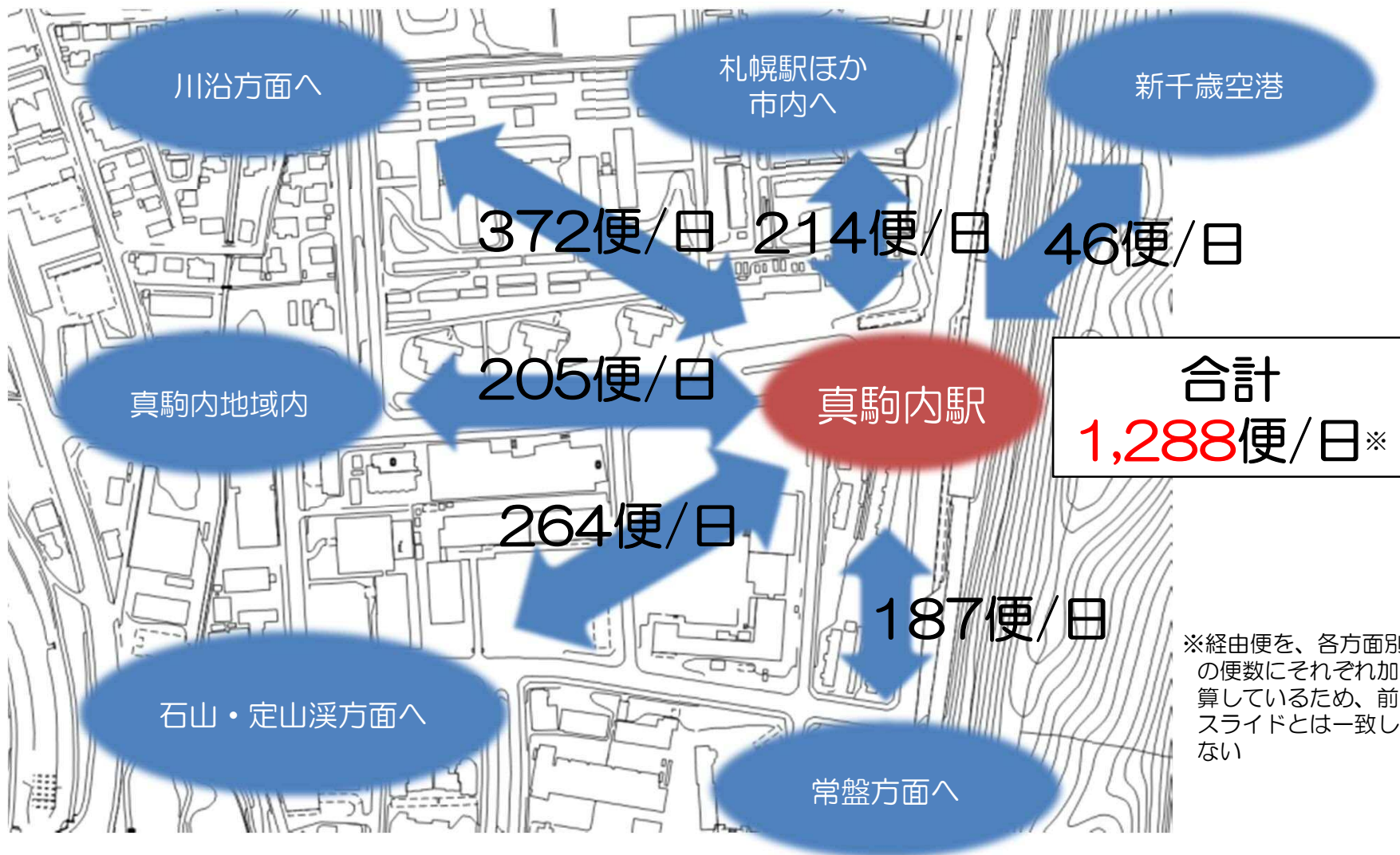
<平成18年パーソントリップ調査>

○ 他の始発駅と比較してバス乗継の利用客の割合が高い

交通の現況（４）

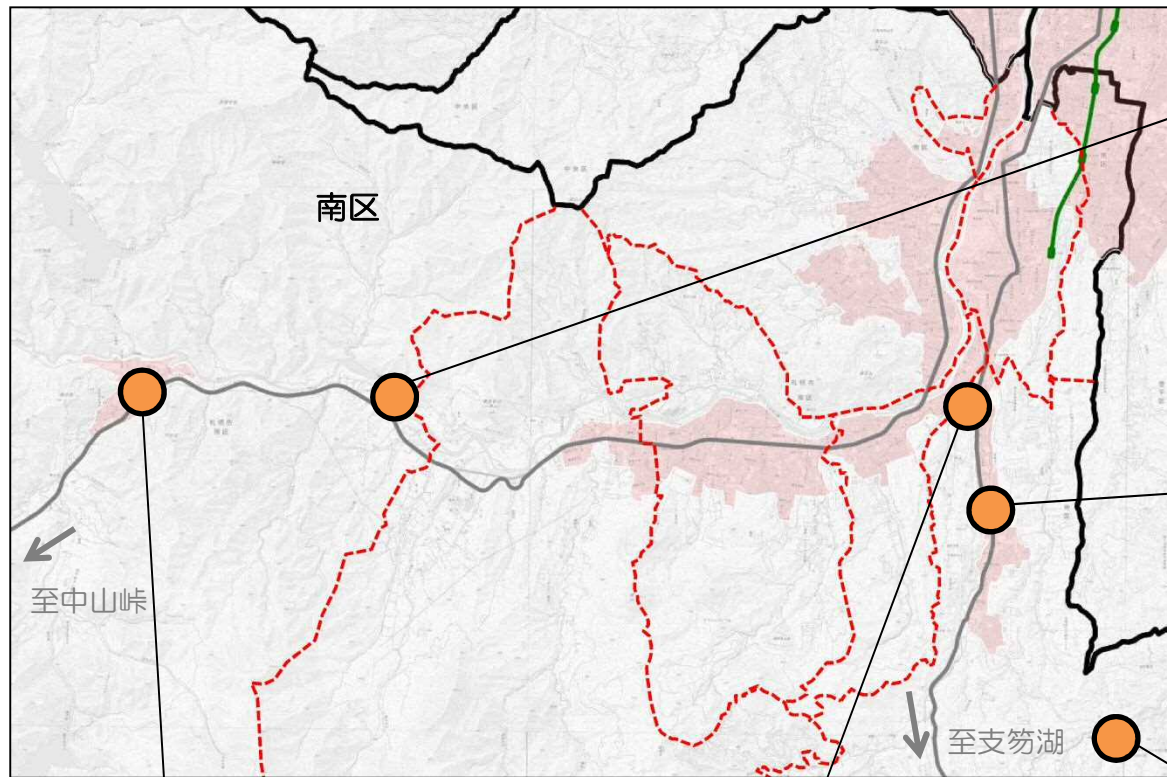
23

真駒内駅を発着する主なバス路線・便数（平日）



地域資源（１）

24



札幌市アイヌ文化交流センター



芸術の森・札幌市立大学



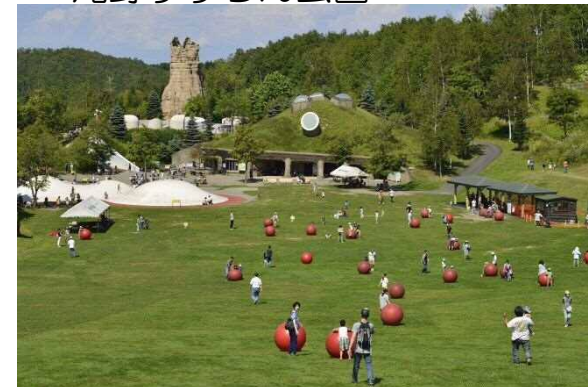
定山溪温泉



石山緑地



滝野すずらん公園



地域資源（2）

25

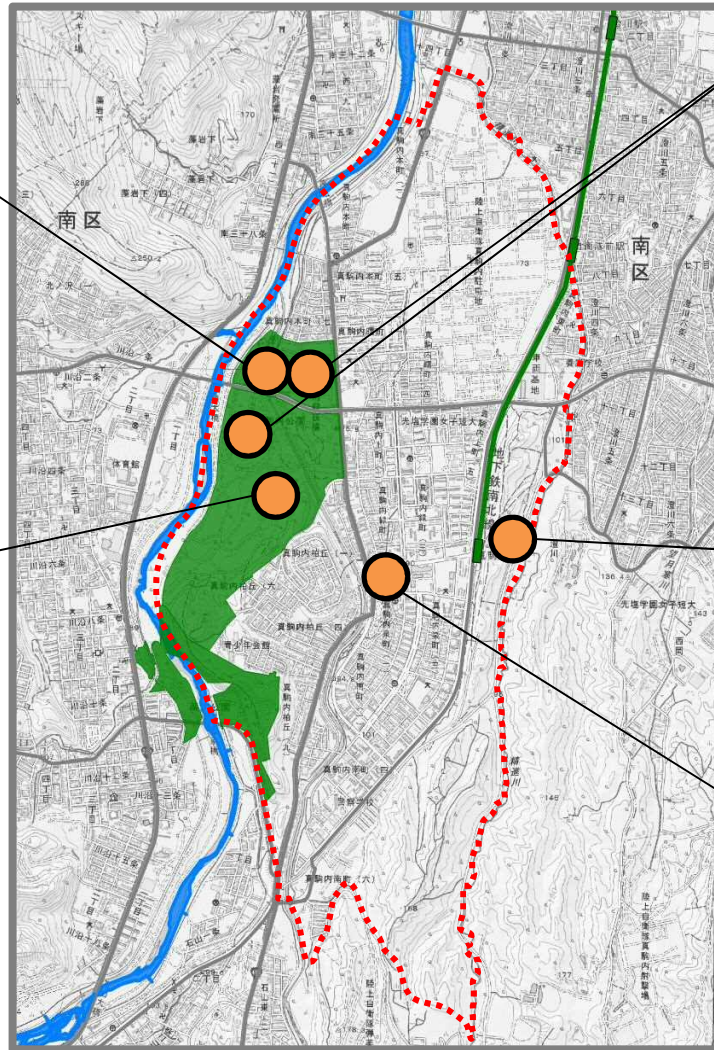
札幌市豊平川さけ科学館



真駒内公園



緑道



真駒内屋内・屋外競技場



真駒内保安林（通称：桜山）



エドウィン・ダン記念館



住民意見（H25指針策定時パブリックコメントで寄せられた主な意見）

26

交通	○ 真駒内駅前に自家用車送迎スペースやバスターミナル等<u>交通施設を充実</u>させて欲しい。（類似意見36件） ※自家用車送迎スペース、バスターミナル、タクシー乗降場、駐輪場、道路網の見直し、横断歩道橋・空中歩廊、駐車場等
商業	○ 真駒内駅前に飲食店やスーパーなど<u>商業機能を充実</u>させて欲しい。（類似意見40件） ※商業施設、飲食店・カフェ、スーパー、居酒屋等
	○ 真駒内駅前に<u>商業施設やにぎわいは不要</u>。（類似意見7件）
みどり	○ 今の<u>みどりを保全</u>して欲しい。（類似意見4件）、<u>みどりの駅前広場</u>を整備してはどうか。（類似意見3件）
公的施設	○ 真駒内駅前に<u>医療・福祉施設や図書館等を導入</u>して欲しい。（類似意見29件） ※病院、図書館、駅前交流スペース、屋内型スポーツ施設、交流施設、養老施設、斎場、減災・防災機能
エリア	○ 真駒内駅前にある道警公宅やUR五輪団地の<u>エリアを有効活用</u>して欲しい。（道警公宅：類似意見23件、UR五輪団地：類似意見7件）
配置	○ 駅前の交通結節機能と公共・民活エリアを機能的に配置し、<u>コンパクトな街区</u>に再編する。（類似意見3件）

終了